

県労連

あomor

2013年10月5日 第277号

発行所 青森県労働組合総連合（青森県労連）
〒030-0852 青森市大野若宮 165-19 Tel 017-762-6234

発行人 青森県労働組合総連合（毎月5日発行）定価 10円
1992年10月30日 第三種郵便物認可
本紙の購読料は組合費に含まれています。

県最賃(時給)665円に 10月24日から施行

「政労使合意」にほど遠い内容



県労連の座り込み行動（青森駅前公園）

暮らせる最賃めざそう

今年度の青森県最賃額が時間給で、昨年を11円上げの665円に確定。施行は10月24日から。『暮らせる最賃』には、ほど遠い金額です。県労連は年次から、署名・街頭宣伝・県知事と労働局要請・座り込み行動・審議会傍聴と意見陳述・異議申し立てなど行ってきました。

中央最賃審議会の全国平均引上げ目安額は平均14円。これ自体が問題。物価上昇もあり、実質低下と地域間格差拡大の内容。実際にDランク県の青森の目安は全国最低額でした。最賃方式が地域別で、全国一律でないことも問題です。

県労連は第1回県審議会に続き、最賃答申日の8月26日の審議会も傍聴。9月3日に異議申し出を行いました。答申通りでしたが却下され、答申通りに決まりました。東京は869円。東京との差は昨年より拡大。3年前の政労使合意「早期に800円、2020年までに千円」にほど遠く、貧困、不況脱却の期待を大きく裏切りました。



上げが必要。AからDの4ランク目安は、格差拡大の要因。全国一律にせよ。震災被災地が低額のC・Dランクでは復興に逆行する。最賃審議会は、生活保護基準との乖離を解消したとしているが、青森市19歳単身生活保護費（2級地・1）と、法定最高時間の月に173・8時間働いた場合と比較しても、まだ大きな差があることを指摘、最低でも時間額43円の引上げを要望しました。

TPP反対の態度表明を 県知事に要請

国民多数が反対する中、TPP交渉参加を強行した安倍内閣。7月のマレーシア、8月のブルネイの会議で、秘密保持契約を盾に、日本政府が何を主張したのか徹頭徹尾、秘密主義でした。国民に約束した、肝心の『主要5品目を例外扱いに』もどうなっているのか、全く解りません。

こうした中、TPP反対県実行委員会（代表・県労連今副議長）は8月26日、県知事に対し、TPP反対の態度表明、交渉の情報提供、県経済と県民生活に与える影響の独自試算を要請しました。

県の態度は「政府要請は既に6月に済ませている。交渉中の段階では、独自試算は困難。今後の予定はない」というものでした。交渉中だからこそ、政府に物を言うべきであり、試算出来ない根拠もありません。例外なき関税撤廃が秘密裏に決まれば、農畜産業始め、県民生活への打撃は図り知れません。



要請書をわたす今代表（右）

青森県以外の、東北5県は独自試算を県民に示していることから、三村県知事の不誠実さは、際立っていると云えます。

【お知らせ】

- 10・13原発・核燃なくせ青森集会（NO NUKES DAY）10月13日13時、青森駅前公園
- 年金一揆10月17日12時15分、青い森公園
- 青森生存権裁判第2回控訴審10月18日13時30分、仙台高裁
- 県労連組織拡大交流集会10月19日13時～17時、県教育会館2階
- 原発反対福島集会11月2日13時、福島市荒川運動公園（バスを利用）

消費税増税ストップを 安倍表明控え抗議集会

9月24日、県労連など4団体共催で「消費税増税中止を求める県民集会」を開催。会場の青い森公園に120名が参加しました。これは、安倍内閣が増税実施を公式表明する10月1日を前にした全国一連の抗議行動。

消費税増税は現行5%を来年4月から8%に、更にその翌年10月から10%にする計画。国民の大多数が増税中止を求める中、安倍内閣は予定通りに実施しようという暴走ぶりです。

した県労連奥村議長は、増税実施は国民生活・日本経済・財政再建の三つを破壊する大愚策だ。増税の一方で、大企業だけ恩恵を受ける法人税減税の実施、更なる社会保障改悪、庶民の収入減、物価上昇が続く中、

全国各地で行動が実施され、27日には東京で国民集



青い森公園に120名参加

増税実施は論外。国民の懐を温めて、個人消費を高めることこそ不況克服の確かな道。必ず中止させようと訴えました。

会も計画されている国民の大きな関心事であることから、この日はテレビ・新聞など多数の報道各社が取材に駆けつけました。

■7月17日のNHKインターネットニュースに、「都内の万引き、高齢者が少年を上回る」という記事が載った。■そこには、都内での昨年の万引きで検挙・補導された人の内、65歳以上の高齢者の割合が20歳未満の少年の割合を初めて上回る。盗んだものの70%が食料品で、動機は「生活に困っていた」と書かれてあった。■65歳以上といえは、戦前から戦後にかけて生まれ、命がけで混乱期を生き抜き、戦後の高度成長期を支え、まさに今日の日本を築いてきた年代である。■努力もし、分別もあり、恥を知っている人たちが、なぜ万引きをしなければならぬのか？ここに日本の根本矛盾が象徴的に示されている。■憲法13条「すべて国民は個人として尊重される」、そして憲法25条「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」という、憲法が保障する基本的人権の根幹が、主権者である国民に全く保障されていない。■貧困な国であれば、それも仕方がない。しかし、日本はGDP世界第3位の経済大国である。その富はどこにいったのだろうか？■国は、「国民の暮らしを守る」という最大の責務を放棄し、国民主権と人権の尊重を踏みにじているのである。

(奥村)

歴史の逆行を許さない

第4回平和を考える県民のつどい

9月7日(土)、県労連など19団体で構成する実行委員会主催の「第4回平和を考える県民のつどい」が、リンクステーションホール青森(旧・青森市文化会館)5階大会議室に150名が参加し、開催されました。

10時30分開場。ロビーは8団体からの展示物で一杯でした。会場では青森セン



県歌声協議会のコーラスで開幕



ロビーの展示コーナー (ほんの一部です)

した。

行事開始は、13時。先の3合唱団合同(県歌声協議会)によるコーラスで幕開け。憲法ネットあおもりの奥村代表委員(県労連議長)による開会挨拶と「憲法をめぐる情勢について」と

題した講演へと続きました。後半は、日本国憲法作成に携わったベアテ・シロタ・ゴードンさんの半生と日本女性の戦後の歩みを描いた映画『ベアテの贈り物』の上映。参加者は熱心に画面を見つめていました。安倍内閣は「海外で戦争の出来る国づくり」を目指す改憲戦略を本格化動させています。当面の課題は、集団的自衛権の行使容認。立憲主義を骨抜きにし、解釈改憲と立法による「裏口改憲」の手法。秋の臨時国会には秘密保護法や国家安全保障基本法を提案する構えです。歴史の逆行を許さない運動強化の意志を固めた集会でした。

で実施。今年も6月1日に行いました。戦車や装甲車、迫撃砲の展示コーナーも設置。近年、全国各地でも目立ち始めました。危険な動きに要注意です。



沿道両側に並び抗議



陸自弘前駐屯地の市内パレードに抗議

陸自弘前駐屯地は毎年、創立記念行事として、弘前市繁華街で完全装備の軍事パレードを続けています。今年は9月22日、「戦争いやだ、憲法を守れ!中弘南黒の会」と県平和委員会が、沿道両側に並びゼッケンを身につけ、抗議行動を展開しました。事前に12日には駐屯地を訪れ、中止要請も市パレードは、陸自第9師団(司令部・青森市)も昨年、43年ぶりに青森市

若い頃、神奈川県に住んで暑いと思ったが、青森も変わらない。(木田ゆり子・年金者組合)
春に種まきをしたアサガオとヒマワリが満開です。(宇部好子・県教組)
中体連と文化祭で大忙しです。(木村裕子・県教組)
県労連定期大会、お疲れ様でした。とても充実した内容でした。(長内一・建交労)
朝晩、だいぶ涼しくなりました。月日の早さを感じます。(漆戸香奈子・高教組)
今年こそは、残暑がゆるくなつて欲しい。(私教連)
先日、銀山温泉と

第275回 クロスワードパズル

●ハガキかFAXかメールに回答。氏名、住所、組合名を書いて送って下さい。余白に職場の様子や最近の出来事などをぜひお寄せ下さい。正解者の中から抽選で図書カードをプレゼントします。

- 締切 11月15日 ●発表 12月号 ●宛先 1表面題字下に表記。FAX、メールは欄外に表記。『第275回クロスワードパズル』係まで。
- 【「三」のカギ】
- ①ウナギの定番料理
 - ④香りはマツタケ、味は?
 - ⑦旧国名のひとつ。現在の山梨県にあたります
 - ⑧料理: スクール
 - ⑩家が密集しています
 - ⑫善光寺参りをする動物
 - ⑬占い師ともいいます
 - ⑮家の中で使う道具
 - ⑯贈り物に付けます
 - ⑰番付で幕内より下の力士
 - ⑲海の豚はイルカ、河の豚は?
 - ⑳料理人
 - ㉑英語ではBEEF
 - ㉒弱: 泣き
 - ㉓相撲取り

【「タテ」のカギ】

- ㉔山にある林
- ①一本足で立っています
- ②やられたらやり返す、: の半沢直樹
- ③人形にもする秋の花
- ④絵や句を書く厚紙
- ⑤うごんやそばは: 類
- ⑥右に左に: 行進
- ⑨言語が違ふ人の間に入って意味を伝えます
- ⑪反対語は「やば」
- ⑭海に囲まれた国
- ⑮漢字では「蝸牛」
- ⑯木を切る道具
- ⑰力士が踏みます
- ⑲ポンチ絵は: 画です
- ㉑: 惨憺(さんたん)の作品



答え → A B C D E

②3寒いときに降ります
④素人がやる: 野球
第273回の答えと当選者
《答え》エンテンカ
《当選者》16通の応募で全員正解でした。当選者は次の方々です。おめでとうございます。飯田俊成(岩手農林支部青森分会)、原幸子(年金者組合)、伊勢谷渚(私教連)、宇部好子(県教組)

最上川舟下りの旅に参加しました。(長内幸子・建交労家族)
今年に残暑が特に厳しい。(今晴美・ひだまりユニオン)
長い間、お世話になりました。(成田保・年金者組合)
エンテンカのもと
暑くて、毎日の病院通いが大変です。(飯田俊成・岩手農林支部青森分会)



全国集会のプレ企画として 青年集会 in ひろさき

9月21日、22日、弘前市のアンベの森・いわき荘『ビュローロジ四季彩』で「青森青年集会inひろさき」を開催しました。主催は県労連青年連絡会と民青同盟県委員会。これは、「もう黙ってはいられない!」と



みんなで「寄せ書き」づくり

もな仕事と人間らしい生活をテーマに、10月20日開催予定の「全国青年大集会2013」のプレ企画という位置づけです。悪天候で少ない参加者数だったため、野外レクは充分出来ませんでした。みなで中央集会用の寄せ書き・横断幕・グッズ作成に奮闘。夜はBBQ、手作りラーメンで大いに交流を深めました。プレ企画は他に、民